

欧州馬術レポート

週刊 Gallop 2019 年 6 月号掲載

馬耳蘭風 —オランダ奮闘記—

佐々紫苑

Shion Sassa



4月27日はオランダ国王の誕生日をお祝いする一大イベント、キングズデーでした。この日は朝から国中がお祭りムードで盛り上がります。街を行く人々は必ずネーションカラーであるオレンジ色のものを何か一つ身に着けているので、街中が華やかに染まります。厩舎では、馬たちのお昼ごはんとなるオレンジ色のにんじんを山盛りにして入り口に置いたので、馬たちも朝からソワソワしていました。

◆佐々紫苑

(さっさ・しおん)

1995年東京都生まれ。早稲田大学卒。2012年全日本ジュニアライダー総合馬術選手権優勝。15、16年全日本ヤングライダー総合馬術選手権連覇。大学では4年連続で学業優秀賞を受賞。17年より日本馬術連盟アンバサダーライダー。

さて、この国を表すネーションカラー。オリンピックなど国別に競う大会のときには、選手が着用するジャケットの色によく用いられます。オランダ代表はもちろんオレンジ色、アイルランドは深緑、軍隊所属の選手は軍服で騎乗することもあり、また某有名アパレルブランドのある国では、そのメーカーがデザインを担っています。

そして、日本代表は真っ赤なジャケット。赤を基調とする国は多いですが、選手の胸元や、馬装のちょっとしたところにデザインされている日の丸が日本チームの目印になります。もしかしたら来年に迫った東京オリンピックでは、自国開催記念にデザインがリニューアルされたりして!?! そんな楽しい期待もしながら、カウントダウンしています。



オランダ選手権の写真と、スーパーでのキングズデーコーナー（ほとんど売り切れ）です（本人提供）

Let's enjoy Dressage

高田茉莉亜

Maria Takada



今回は馬場馬術ではなく、総合馬術の話題です。先日、イギリスで行われた「バドミントンホーストライアルズ」を観戦してきました！ この大会の舞台となっていたのはボーフォート公爵邸。広大な庭にクロスカントリー（野外走行）のコースが設置され、メイン競技でもあるクロスカントリー当日には何と約15万人の観客が訪れるそうです。

「バドミントンハウス」と呼ばれる

邸宅の前で行われていたのが、ホースインスペクション（競技前の馬体検査）。選手自ら馬を引き、獣医師と審判員が歩様や健康状態をチェックします。もちろん通過しないと競技に出場することはできません。インスペクションは障害馬術、馬場馬術の場合、国際競技の前に1度だけ行われますが、総合馬術では3日間のうち、競技初日の前日と、最終日の競技前の2度行われます。バドミントンのインスペクションの特徴は、選手がとてもおしゃれな格好で行うところ。ベストドレス賞も発表されます！



アイリッシュアラン乗馬学校所属

◆高田茉莉亜

(たかだ・まりあ)

1994年東京都生まれ。慶應義塾大学卒。2010、11年に全日本ジュニアライダー馬場馬術選手権連覇。16年の全日本ヤングライダー馬場馬術選手権で史上初の4連覇を達成した。17年より日本馬術連盟アンバサダーライダー。



バドミントンハウス前で行われたホースインスペクション（本人提供）



女性のベストドレス賞を受賞した Louisa Millne Home 選手（日本馬術連盟）